

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1

2月
補正

事 項	新ひめボス宣言事業所魅力化支援事業費										予算主管課		男女参画・子育て支援課			
事 業 概 要	本県の人口減少問題に対処していくためには、県内企業・事業所が危機感を持って、女性活躍の推進や仕事と家庭の両立支援に取り組み、「男女問わず選択される魅力的な企業」へと変革・成長し、全ての労働者にとって子どもを産み育てやすい環境となることが重要であり、県として事業所の取組みを強力に後押しすることで、本県の人口減少要因の一つである若年女性の転出超過を解消する。										始期		R5			
											終期		R7			
K P I	愛媛県の女性の平均勤続年数															
	KPI種別	上がると良い指標			R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度			R 8 年 度		
	時点・期間	R3.7			時点・期間	R5.7			時点・期間	R6.7			時点・期間	R7.7		
	現状値	10.5 年			目標値	11.1 年			目標値	11.4 年			目標値	11.7 年		
					実績値	10.2 年			実績値	年			実績値	年		
					達成率	91.89 %			達成率	%			達成率	%		
コ ス ト				最終現計予算額	63,427 千円			最終現計予算額	千円			最終現計予算額	千円			
				決算額	62,042 千円			決算額	千円			決算額	千円			

5
年
度

要因分析

評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）
令和5年度より新しく制度を開始した「ひめボス宣言事業所認証制度」における、令和5年度の基本認証企業数は214社、より高いレベルで実績を上げた上位認証（スーパープレミアム）企業数は4社となり、男女ともに働きやすくやりがいを持って就業継続できる企業が県内に拡大しつつあるものの、KPIに反映されるには一定程度の時間を要することから、未達成となった。

総括（事業最終年度の場合、要記入。）

見直し方向性

改善

見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））
令和5年度の認証企業数、奨励金の支給件数が想定より低調であったことから、令和6年度から、県庁内の組織を横断した取組み（企業への周知の強化）や、各市町や企業・経済団体と連携したチーム愛媛による事業展開を推進するとともに、奨励金のメニューの拡充、支給方法の弾力化のほか、認証企業の広報の強化や大学生の就職活動と連携した企業PRなど、更なる制度の浸透と認証企業の拡大を図ることとしている。

2

当初

事 項	新ひめボス宣言事業所魅力化支援事業費②										予算主管課		男女参画・子育て支援課			
事 業 概 要	本県の人口減少問題に対処していくためには、県内企業・事業所が危機感を持って、女性活躍の推進や仕事と家庭の両立支援に取り組み、「男女問わず選択される魅力的な企業」へと変革・成長し、全ての労働者にとって子どもを産み育てやすい環境となることが重要であり、県として事業所の取組みを強力に後押しすることで、本県の人口減少要因の一つである若年女性の転出超過を解消する。										始期		R5			
											終期		R7			
K P I	育児休業取得率(男性)															
	KPI種別	上がると良い指標			R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度			R 8 年 度		
	時点・期間	R3.10			時点・期間	R5.10			時点・期間	R6.10			時点・期間	R7.10		
	現状値	14.3 %			目標値	40 %			目標値	60 %			目標値	80 %		
					実績値	28.5 %			実績値	%			実績値	%		
					達成率	71.25 %			達成率	%			達成率	%		
コ ス ト				最終現計予算額	63,427 千円			最終現計予算額	千円			最終現計予算額	千円			
				決算額	62,042 千円			決算額	千円			決算額	千円			

5
年
度

要因分析

評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）
令和5年度より新制度を開始した「ひめボス宣言事業所認証制度」では、女性活躍や仕事と家庭の両立支援等に積極的に取り組む企業を認証しており（令和5年度実績：基本認証214社、上位認証（スーパープレミアム）4社）、奨励金や上位認証の要件に男性育休取得促進を入れていることで県内企業の取組みへの機運も高まり、KPIは伸びているものの、目標は未達成であることから、より一層取組みを促進する。

総括（事業最終年度の場合、要記入。）

見直し方向性

改善

見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））
令和5年度の認証企業数、奨励金の支給件数が想定より低調であったことから、令和6年度から、県庁内の組織を横断した取組み（企業への周知の強化）や、各市町や企業・経済団体と連携したチーム愛媛による事業展開を推進するとともに、奨励金のメニューの拡充、支給方法の弾力化のほか、認証企業の広報の強化や大学生の就職活動と連携した企業PRなど、更なる制度の浸透と認証企業の拡大を図ることとしている。

5

当初

事 項	男性の家事参画・育休支援事業費										予算主管課		男女参画・子育て支援課	
事 業 概 要	第2子以降の出生率に大きく影響する男性の家事・育児の参画促進を図るため、企業・県民へのアプローチ、家事の「見える化」等の取組みにより家事シェアを推進するとともに、ライフデザインに関する啓発を実施し、本県の出生数増加につなげる。										始期		R5	
											終期		R5	
K P I	休日の男性の家事・育児時間													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	時点・期間	R4年3月31日		時点・期間	R6年3月31日		時点・期間	R7年3月31日		時点・期間	R8年3月31日			
	現状値	1.5	時間	目標値	2 時間		目標値	2.5 時間		目標値	3 時間			
				実績値	3.4 時間		実績値	時間		実績値	時間			
				達成率	170.00 %		達成率	%		達成率	%			
	コ ス ト	最終現計予算額	16,133 千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円		最終現計予算額	千円		
決算額		15,739 千円		決算額	千円		決算額	千円		決算額	千円			

5
年
度

要因分析	評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）													
	総括（事業最終年度の場合、要記入。） 令和2年度からの取組みの積み重ねや、令和5年度の全国フォーラム（ファザリング全国フォーラムin愛媛）の開催等により、行政だけでなく民間企業、関係団体等と連携し県全体の機運醸成につなげることができた。令和6年度以降は、より多くの県民の意識改革につながるよう冊子を作成するとともに家事代行モニター調査などを行うほか、改正法の施行（育休給付金の支給割合10割、男性育休取得率開示義務企業の拡大、子育て中の残業免除申請の小学校入学前まで拡大など）も順次行われることから、全県にさらに取組みを浸透させる。													
見直し方向性		見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））												